

矢祭町地域おこし協力隊は、町外のさまざまな地域から集まり、地域づくりに貢献しています。

現在町内にいるのは7名。各メンバーは、JR水郡線東館駅を中心とした地域の場づくり、文化振興、地域食材を使った商品開発、読書の町づくり推進、スポーツ振興など、多岐にわたるジャンルで活動中です。

町内で協力隊の活動をお見かけの際は、お気軽にお声がけください！



読書の町づくり担当、地域おこし協力隊の畠山です。

あと一か月で着任してから一年経つのか…とこの記事を書きつつ感慨にふけています。4月から新生活、という方も多いのではないのでしょうか。皆さんはどんな一年でしたか？私は色んな人にお世話になったり時には迷惑をかけたりしながら、沢山のことを経験させてもらいました。「新しいことにチャレンジする」というのが協力隊を希望した理由のひとつでしたが、それが叶った一年です。

2月15日に開催した「珈琲香坊」店とのコラボイベントも自分にとってはチャレンジでした。これまでの役回りとは違うものを担当した為か、イベントが違う見え方をするように思えました。同じ事柄でもその人がどういう立ち位置かで感じ方がやっぱり違うのだなと発見のあったイベントです。改めて色々な視点で物事を考える大切さを実感しました。

今後の活動については、来年度は矢祭町の情報発信に力を入れたいと考えています。4~5月に動き出せるように、しっかり準備を進めたいです。

こんにちは！ 読書のまちづくり担当の大羽です。令和7年度3月末をもちまして任期満了となり、地域おこし協力隊を卒業します。矢祭町に引っ越してきてこれまで、もったいない図書館を拠点として、様々な活動をさせていただきました。小学校での司書講座、中学校の図書館部はもちろん、町のお店とのコラボイベントなど、場所も内容も全然違うイベントを開催することができました。この町での挑戦が今後振り返ったときに有意義なものだったと自信をもって言うことができる3年間となりました。これもひとえに町の皆さんが、仕事としてもそれ以外でも、たくさん気にかけて、声をかけてくださったおかげです。誰も知り合いがいなかったこの町で3年間楽しく過ごすことができました。

イベント等で関わってくださった皆様、SNSなどでこっそり活動を見守ってくださった皆様も、本当にありがとうございました！

これからも勝手に矢祭応援隊として、矢祭町の素敵な皆様に応援させていただきます！

畠山青畝 Seiho Hatakeyama
読書の町づくり担当

東京都清瀬市出身。前職は絵本の製本屋に勤務。甘いものとコーヒーとお茶が好きです。割とよく食べます。

大羽未准 Minori Ooba
読書の町づくり担当

愛知県岩倉市出身。教育系の大学を卒業後、矢祭に来ました。好きなことは、読書、人とお話しすること、散歩。

